資料２

札幌市水道局

第６回水道スマートメーター協議会

2017.1.25

基 本 的 事 項 （平成28年3月末）

行政区域内人口	（人）	1,953,833
給水人口	（人）	1,946,267
給水普及率	（%）	99.9
年間配水量	（㎥）	189,524,360
年間有収水量	（㎥）	176,177,680
有収率	（%）	93.0
１人１日平均給水量 （一般家庭）	（ﾘｯﾄﾙ）	200
給水収益(税込)	（千円）	40,358,728,223

水道料金業務の変遷

昭和	12	上水道通水開始　　全戸集金制
	39	２か月検針・２か月徴収制の採用
	40	料金の「納付制」を採用
	46	４か月検針，料金の口座振替制採用
	58	集金制の完全廃止
平成	3	検針業務にハンディターミナル導入
	10	コンビニ収納開始
	11	水道局電話受付センター開設
	14	２か月検針へ順次移行（平成16年全区移行完了）
	16	口座振替日任意選択導入(5日・12日・20日・28日
	17	電話受付センター24時間受付開始
	22	クレジット収納開始
	23	機構再編　（５料金センター⇒３料金課）

札幌市の基本料金(上下水道)

基本水量　10㎥（1か月：税抜き）

水道料金　1，320円　下水道使用料　600円

通常　20㎥（2か月：税込み）

水道料金　1,320円×2か月×1.08＝2,851円

下水道使用料　600円×2か月×1.08＝1,296円

合　計　4，147円

水道料金の他都市比較

	家事用料金（口径13㎜、1か月使用した場合）	
	10m3（税込）	15m3（税込）
札 幌 市	1,425円	2,505円
大都市平均	1,041円	1,847円
全国平均	1,535円	2,365円
道内平均	2,106円	3,141円

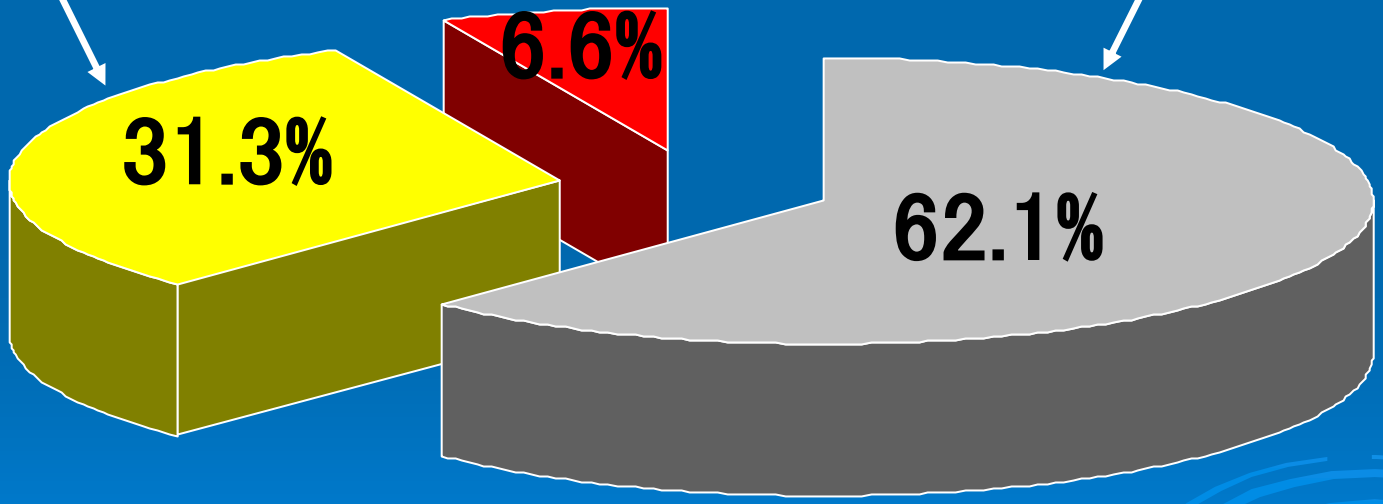
無線検針のこれまでの取組みについて

水道メーターの設置個数（平成27年度末）

遠隔・パネル等　273,014個

無線式　57,845個

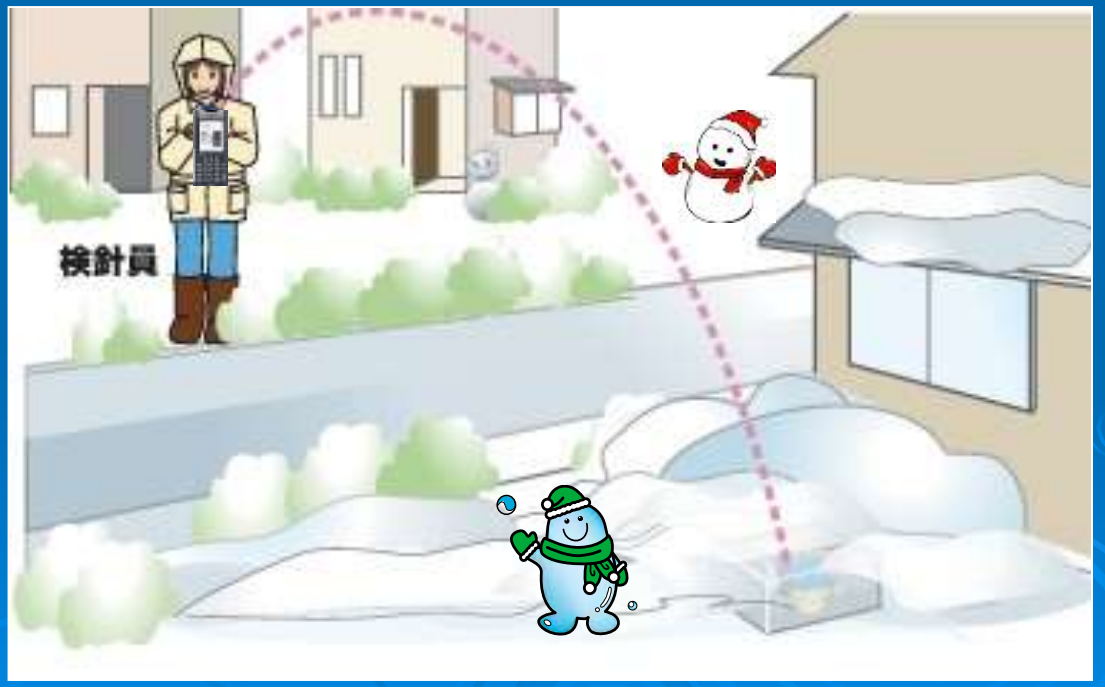
地下式　542,120個



全市個数　872,979個

札幌市のメーター検針

- 検針業務では、ハンディターミナルを使用
- 無線検針は、検針困難箇所等で実施



水道メーター検針

検針は２ヶ月ごとに実施（一部毎月）

雪が積もってメーターが見られない

これまでの無線式メーターの取り組み

平成　９年	無線式メーターの開発・製品化に着目
平成１０年	無線式メーターの試験的導入（～１１年）
平成１２年	検針困難地区を対象として調査研究を実施
平成１３年	大中口径メーター、検針困難箇所まで設置を拡大
平成１５年	全市の新設家屋まで設置対象を拡大
平成１７年	新設家屋の設置対象を廃止
〃	モデル地区の無線化計画実施（～２２年）
平成２２年	モデル地区における無線式メーターの検証（～２６年）
平成２６年	財政的な理由等により全市無線化を見送り
平成２８年	通年検針プロジェクトの立ちあげ

まとめ

- ①　積雪等の影響を受けずに年間通してメーター検針が可能となるメーター器種の情報収集及び検討を行っている。

- ②　検針効率の向上、委託料及びメーター購入費等の縮減が期待できるメーター器種の情報収取及び検討を行っている。